

令和8年2月16日

保護者 様

瀬戸内市立邑久中学校
校長 松田 典久

令和7年度 学校評価アンケートの結果について（お知らせ）

梅花の候、皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校教育推進のために格別のご支援を賜り感謝いたしております。

さて、昨年末にご協力をお願いしました「学校評価等アンケート」の結果のとりまとめができましたので、次のとおりご報告いたします。

記

本年度は学校教育目標「未来へ。誠実に人生を生き抜く人」に基づき、指導の重点を「将来自立した社会人となるための力(*1)の育成」としました。そして、その力を身につけるために、次の3項目(*2)を学校経営の重点（力のいれどころ）として取り組んできました。

(*1)自分で考える力・自分で決める力・自ら実行する力・自他共に受け入れる力

(*2) ①人権意識の高揚 ②確かな学力 ③特別支援教育の充実

また、生徒も教員も笑顔で元気な学校にするために、～日本1の学校になるための「邑」プラン～として次の5点に力を入れてきました。

- 笑顔の挨拶
- 校歌が響く学校
- 夢を持ち、努力する生徒
- 自分を大切に他人を大切にできる生徒
- 生徒主体の活動

1 アンケート結果について

保護者用、生徒用ともに、集計結果はホームページに掲載させていただきますので、そちらをご覧ください。



(QRコード)

2 学校経営に関わる3つの重点について

(1) 重点1「人権意識の高揚」について

- ① アンケート結果から「私は『自分を大切に他人を大切に』すること（相手のことを考えた声かけや行動等）を意識して行動している」について、生徒全体の肯定的意見は88%でした。日々の生活を土台にした人権教育・道徳教育・特別支援・自立支援の成果が生徒の高い肯定率となって現れたと考えています。今後も「人権意識の高揚」を図りつつ、生徒も教職員も人権意識を磨くことで、自他共に受け入れる力を育てます。
- ② 「学校は【先生は】、生徒の考えをよく聞き、人権や人格を十分尊重している」については保護者:82%、生徒:86%と高い肯定率を示しています。保護者の肯定率は昨年度より6%向上し、R4年度と比較すると、17%向上しています。一方的な指導ではなく、まず最初に生徒の話を聞き、保護者との連絡を密にしながら、人権や人格を大切にしたい指導を継続します。
- ③ 「学校は居心地のよい学校(学級)づくりをしている【居心地のよい学校(学級)である】」について、肯定的意見は生徒は83%、保護者は85%でした。保護者については昨年度と比べて2%、R4年度と比べて15%高い数値となりました。個人の心身の状況をタブレットのアプリ

(トモリンクス)で把握すると共に、集団の人間関係を見取るQ U検査を年2回実施し、学級集団の状況を把握しています。学年主任や生徒指導主事を中心に報告・連絡・相談を密にすることで、小さなトラブルを見逃さないようにします。

(2) 重点2「確かな学力」について

- ① アンケート結果から、「授業中、自分で考えたり、表現したりする活動に意欲的に取り組んでいる」については76%でした。1時間の授業の中で、自己決定の場を2回以上、協同的な学習の場を1回以上、主体的な活動の場を15分以上設定する取り組みによって、自分で考える力・自分で決める力・自ら実行する力を伸ばします。
- ② 「授業や体験を通して将来のことや進路について知ったり考えたりできた」生徒の肯定率は78%と高い水準でした。学年が上がるほど肯定的意見は増えています。1年生の肯定率を上げるため、今、学んでいることや経験していることで身につける力が、将来や進路にいかに必要なか、生徒との共通理解を図ります。
- ③ 「授業はわかりやすい」という質問に対して、全校生徒では70%に達しませんでした。学習内容が高度になる3年生の授業での導入の工夫、協働学習や主体的な活動の場を増やすなどの取り組みを行います。

(3) 重点3「特別支援教育の充実」について

- ① 「自分には良いところがあると思う」という質問に対して生徒の78%が肯定的な回答でした。今年度からボランティアカードを導入し、生徒の頑張りを見える化したことも影響していると思います。また、年に複数回のAiGROW検査を実施し、生徒自身が自分の非認知能力についても、可視化したレポートで自覚できるようにしています。今後も生徒の良い行動を見逃さず褒めるだけでなく、存在そのものを肯定する姿勢で、生徒の自己有用感をさらに高めます。
- ② 「学校に行くのが楽しい」については生徒の肯定率は84%、昨年度よりも6%向上しました。担任や学年団を中心に一人一人にあった支援を行い、保護者の方との連携を密にしていけます。「『わかった・できた』が実感できる授業」や目指すべき力や成長が実感できる評価などに今まで以上に取り組みます。

3 その他

- (1) 「学校は部活動を熱心に指導している【部活動に一生懸命取り組んでいる】」という質問について、生徒の肯定率は80%だった反面、保護者の肯定率は62%でした。部活動指導に対するご期待は大変うれしく思いますが、部活動の地域展開は全国的な流れとなっています。地域展開のメリットや不安解消に関する情報提供を、瀬戸内市教育委員会と連携しながら行っています。
- (2) 「お子さんが邑久中学校で学校生活を送っていることに満足している」という質問に対する保護者の肯定率は83%でした。また、「教職員は、電話の対応、来客時の接客マナー、言葉遣い、身だしなみがきちんとしている」という質問に対する保護者の肯定率は93%でした。多くの保護者から、ご理解とご協力を得られています。今後も、教育に携わる者としての自覚や使命感、強い自制心を持ち、市民や保護者の方、生徒からの信頼を裏切ることのないよう行動していきます。

4 おわりに

たいへんお忙しい中、学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。生徒や保護者の皆様が日頃感じられていた思いやご意見の一つ一つを真摯に受け止め、生徒一人一人が充実した学校生活を送れるよう最善をつくしていきたいと思っております。

今後ともご理解ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。